

● 資料 (6-2) -2 ガンマナイフ日常点検簿

ガンマナイフ日常定期点検簿

平成 年 月

装置の電源投入確認	点検日														
	実施者														
	ガンマプラン														
	MRI(シミュレータ)														
	ドライイメージヤー														
	脳外骨データベース(MAC)														
	MEIVES(IBM)														
	HIS端末														
	端ネット端末														
	ガンマプラン用カラープリンタ														
空調等の確認	ガンマナイフ室空調の動作														
	廊下空調の動作														
	ガンマナイフ室空調の動作														
	MRI検査室空調の動作														
	MRI検査室の温度度の記録														
ガンマナイフ装置等	操作卓のランプ点灯確認														
	積算使用時間の記録														
	管理区域の自動ドア動作確認														
	工具類の確認														
	照射室カウンタ周辺の異物の確認														
	直接監視モニターの動作確認														
	インターホンの動作確認														
	MRIパンジークリの動作確認														
	ヘリコプター搬送時の異常有無の確認														
	搬送車両の異常有無の確認														
MRI等	ヘリコプター搬送時の異常有無の確認														
	MRI 緊急の動作確認														
	搬送時の異常有無の確認														
	搬送車両の異常有無の確認														

異常なく項目確認を行えた場合は○を記入する。

異常が発見された場合×を記入し、ガンマナイフの管理責任者(内線8226)に連絡する

(7) セントラルモニタ

セントラルモニタは、複数の患者の生体情報を集中的にモニタリングする装置である。個々のデータを表示し、一時的に保存することができ、異常の早期発見・治療などの評価に必要である。各種機器を安全・正しく使用するために、日常点検・定期点検が重要である。

1) 日常点検

① 始業時点検

セントラルモニタの外観、ディスプレイの汚れ・損傷の有無を確認する。

項目についてはセントラルモニタ使用前チェックリスト〔資料(7)-1〕参照。

② 使用中点検

項目についてはセントラルモニタ使用中チェックリスト〔資料(7)-2〕参照。

③ 終業時点検

直ぐ使用できる状態にしておく必要がある

項目についてはセントラルモニタ使用後チェックリスト〔資料(7)-3〕参照。

● 資料(7)-1 セントラルモニタ 使用前チェックリスト

セントラルモニタ 始業時チェックリスト

年 月 日	機種名	NO.	点検者
管理番号			
患者名	ID		
点検箇所	点検事項		評価
外観点検		①装置外側のひび割れ・汚れ・破損などがない	良・否
②コネクタ、スイッチ、ツマミなどに割れやがたつきがない		良・否	
③各部が血液や薬液で汚れていない		良・否	
④各構成機器・コード類が確実に接続されている		良・否	
⑤送信機に電池カバーがついている		良・否	
⑥送信機の電池は消耗していない		良・否	
⑦記録紙がセットされている		良・否	
作動点検		①電源投入時、画面上の時刻が正しい	良・否
②画面表示が正しい		良・否	
③タッチスクリーンは正常に操作できる		良・否	
④セントラルモニタ本体のチャンネルと送信機のチャンネルが合っている		良・否	
⑤アラーム機能が正しく動作する		良・否	
⑥記録紙がきれいに出る		良・否	
⑦操作中・画面上にエラー表示がない		良・否	
⑧バッテリーが充電できている		良・否	

● 資料 (7) -2 セントラルモニタ 使用中チェックリスト

年 月 日		セントラルモニタ 使用中チェックリスト 機種名	NO.	点検者
管理番号		ID		
点検箇所	点検事項			評価
外観点検	①装置外側のひび割れ・汚れ・破損などがない			良・否
	②送信機に電池カバーがついている			良・否
	③送信機の電池は消耗していない			良・否
	④記録紙がセットされている			良・否
作動点検	①画面上の時刻が正しい			良・否
	②画面表示が正しい			良・否
	③タッチスクリーンは正常に操作できる			良・否
	⑤アラーム機能が正しく動作する			良・否
	⑥記録紙がきれいに出る、印字されている			良・否
	⑦操作中・画面上にエラー表示がない			良・否
	⑧各レビュー画面の表示・操作ができ、必要な記録が印刷できる			良・否
	⑨送信機の電池切れがない			良・否

● 資料 (7) -3 セントラルモニタ 使用後チェックリスト

年 月 日		セントラルモニタ 使用後チェックリスト 機種名	NO.	点検者
管理番号		ID		
点検箇所	点検事項			評価
外観点検	①装置外側のひび割れ・汚れ・破損などがない			良・否
	②送信機に電池カバーがついていて、汚れがない			良・否
作動点検	①退床の操作ができる			良・否
	③タッチスクリーンは正常に操作できる			良・否

2) 定期点検

1年毎のメーカー指定の交換物品を含め、定期点検を行う。

項目については定期点検報告書を参照 [資料 (7) -4]。

3) 故障時点検

定期点検項目に準じ、製造販売業者が修理・点検を行う。

4) 消毒・清掃

パネルの汚れ：水、中性洗剤、消毒用エタノールなどを含ませた柔らかい布を絞ったもので拭く。

機器周囲・通風孔のほこりをふき取るか、掃除機で吸い取る。

消毒：以下の消毒薬をふくませた柔らかい布で拭く。